

# 平成 30 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

## ●施設の概要

施設名	日光児童センター	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市日光町9丁目1番地3		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	14,398,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建のうち1階の一部 ◇敷地面積:3,001.55㎡ ◇延床面積:370.16㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書学習室、集会室、事務室、駐車場(日光コミュニティセンター駐車場と共有) ※日光コミュニティセンター、日光事務所との合築		

## ●利用状況

		H30上半期	H29下半年	H29上半期	H28下半年	H28上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	16,234	14,665	17,139	14,702	16,977
	移動児童館利用者数	633	919	915	977	765
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	14	15	15	14	14
	開館日数(単位:日)	151	151	157	149	157

## ●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画どおり実施 ②所長(常勤)、常勤職員2名(児童厚生員は所長を含め3名) ③「おたより」の発行・配布(小学校、幼稚園、保育所、中学校、特別支援学校)、「ベビータイム通信」の発行・配布・利用パンフレットの配布、児童センターホームページのこまめな更新 ④苦情・クレームについてはマニュアルに従って対応。意見・アンケート調査結果は館内に掲示
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①、④適切に実施 ②就労促進事業施設清掃班による清掃を実施 ③使用していない部屋の消灯、適性室温の設定等、節電を実施。廃品の再利用(リサイクル、リユース)に務めた
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	②大規模な修繕については指定管理者(本部)並びに岐阜市に要望を提出
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアル等に沿って適切に実施 ②消防訓練1回実施

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>【保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート】 平成30年6月26日～7月6日 保護者(一般来館・クラブ参加)の100人にアンケート(無記名)を実施。 回答者数100人(100%) 【小・中・高校生用アンケート】 平成30年8月1日～8月31日 来館した児童・生徒にアンケート(無記名)を実施。 回答者数51人(小学:1年5人、2年8人、3年7人、4年9人、5年11人、6年6人、 中学:1年1人、2年0人、3年3人、高校:1年0人、2年1人)</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>〈保護者用(一般来館・クラブ参加)アンケート〉 【校区】 島(21%) 則武(20%) 城西(13%) 早田(12%) 鷺山(9%) その他(25%) 【性別】 男(0%) 女(100%) 【年齢】 10代(0%) 20代(13%) 30代(69%) 40代(18%) 50代以上(0%) 【利用頻度】 初めて(2%) ほぼ毎日(0%) 週2～3回(9%) 週1回(20%) 2週間に1回(62%) 月1回(7%) その他(0%) 【来館相手】 子・孫(89%) 友人(7%) その他(0%) 未記入(4%) 【来館方法】 徒歩(6%) 自転車(2%) 自家用車(91%) その他(1%) 【何で知った】 ホームページ(39%) 広報紙・チラシ(7%) 学校(0%) 保育所・幼稚園(3%) 知人・友人(35%) その他(16%) 【評価】 (あいさつ)……………満足(86%)、ほぼ満足(11%)、普通(3%)、やや不満(0%)、不満(0%) (言葉づかい)………満足(87%)、ほぼ満足(11%)、普通(2%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用者対応)………満足(85%)、ほぼ満足(11%)、普通(4%)、やや不満(0%)、不満(0%) (利用しやすさ)………満足(66%)、ほぼ満足(27%)、普通(7%)、やや不満(0%)、不満(0%) (整理整頓)……………満足(73%)、ほぼ満足(24%)、普通(3%)、やや不満(0%)、不満(0%) (清潔感)……………満足(69%)、ほぼ満足(23%)、普通(8%)、やや不満(0%)、不満(0%) (換気)……………満足(64%)、ほぼ満足(29%)、普通(5%)、やや不満(2%)、不満(0%)</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>〈小・中・高校生用アンケート〉 【性別】 男(53%) 女(47%) 【学校名】 則武小学校(49%) 早田小学校(25%) 島小学校(10%) 城西小学校(2%) 合渡小学校(2%) 長良小学校(2%) 清流中学校(8%) 羽島高校(2%) 【学年】 小学:1年(10%)、2年(16%)、3年(14%)、4年(17%)、5年(21%)、6年(12%)、 中学:1年(2%)、2年(0%)、3年(6%)、高校:1年(0%)、2年(2%)、3年(0%) 【利用頻度】 初めて(2%)、毎日(14%)、週4・5回(16%)、週2・3回(29%)、週1回(23%)、 その他(16%) 【来館相手】 ひとり(27%)、友人(61%)、父母(2%)、親戚(0%)、その他(10%) 【来館方法】 徒歩(21%)、自転車(48%)、自家用車(31%) 【好きな遊び】 ドッジボール(23%)、バドミントン(20%)、カラム(15%)、卓球(14%)、 ビリヤード(9%)、お人形遊び(5%)、レゴ(4%)、おままごと(4%)、 ボードゲーム(3%)、大型ブロック(1%)、その他(2%)</p> <p>・要望⇒回答</p> <p>・おもちゃに電池がない物(電池切れ)があつて音が鳴らなかつたりする。 ⇒電池が元々入っているベルトは気付いたときに持って来ていただければお入れします。 電車については消耗が激しいので入れておりません。ご理解宜しくお願い致します。</p> <p>・駐車場が満車の時がある。→複合施設のため、他の利用者の方も利用されます。ご協力お願い致します。</p> <p>・リトミック体験や絵本ライブなどイベントがあると参加したいです。→これからもいろいろと企画しますので、是非ご参加下さい♪</p> <p>・同じ内容が多いので他の内容も取り入れて欲しい。→新しく違う物を取り入れて行きます。</p> <p>・イベントを増やしてほしい。→クラブ中でしたら新しいリトミックなど活動を増やしております。是非ご参加ください。</p> <p>・絵本の時間があると嬉しいです。→活動の導入で新しい本などを読んでいこうと思います、楽しみにして下さいね。</p> <p>・リトミック的な物があると嬉しいです。→今回2、3歳児クラスでは行いましたが、1歳児クラスは月齢的に難しかったので行いませんでした。なので内容を考え、また行いたいと思います。</p> <p>・子育て用品や子ども服など使わなくなった物とかを欲しい人に譲ったり、もらったり出来たら楽しいと思うし嬉しいと思う。→金銭の譲渡が含まれる場合でしたら難しいですが、譲るだけでしたら検討できそうです。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	(A)	(A)	(A)
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	A	A	A
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価			A	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組みに対する評価</p>	<p>□平日の12時～13時まで昼食タイムを実施した(土日・祝祭日・夏期休暇除)(4月～9月 大人21人・子ども26人) ・ゆっくりと遊んでいけると喜んで頂いています(場所:遊戯室)</p> <p>□小学生人気行事「おもしろ記録ゲーム大会」を継続的に行った ・夏休み中も朝から子どもたちが喜んで来ていた</p> <p>□夏休み中の要支援児童に対して学校と連携をとった(4回) ・昼食などの支援を行った</p> <p>□ブロック担当生徒指導と情報交流をした(1回) ・子どもの情報を共有出来、繋がりをもつことが出来た</p> <p>□スクールカウンセラーと情報交流をした(1回) ・子どもの情報を共有出来、一緒に見守る体制をとることが出来た</p> <p>□則武チャレンジ広場に遊びの支援を行った ・チャレンジ広場の方に児童センターを知ってもらえた</p> <p>□「おみやげコーナー」が利用者に好評である(4月～9月 3144個作成) ・おみやげコーナーがあることで、帰るのが嫌で泣いている子ども、笑顔で帰れる</p> <p>□衣装を手作りし、小学生も使えるようにした ・とても喜んで着ている</p> <p>□早田小学校主催のふれあいデイに参加依頼がきた(8月一打ち合わせ会 11月一ふれあいデイ) ・地域との繋がりが出来、これからの活動に期待出来る</p>
<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>□利用者の要望を多く聞き入れており、今後も利用者の声を反映した事業を展開し、更なるサービスの向上・利用促進に努めていただきたい。</p> <p>・小学生からリクエストがあり「おもしろ記録ゲーム大会」を継続的に行った。 記録にチャレンジするため毎回参加する子どももいた。年齢に関係なく偶然性で記録を出すことが出来るので低学年から参加することが出来た。 これからも子どもたちの声を聞いて行事に取り入れていきたい。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>□土日の父親の利用が多くなっている。、子育てに積極的に参加されているのを感じる反面、どう子どもに関わって良いのかわからない様子もみえる。お子さんと子どもの関係を深め、子育ての楽しさ大変さが伝わるような父親と子どもの支援事業を計画している。</p> <p>・11月にお父さんと子どものリミックを行う</p> <p>□今まで以上に学校や地域との連携を密にし、要支援児童の取組みを行う</p> <p>□学校や地域との繋がりを大切に、移動児童館などに積極的に参加していく</p> <p>□幼児・児童の行事のマンネリ化を改善するため新しいメニューを考えていく</p>

●所管課の意見

<p>○児童センターの「おたより」を担当地区の小・中学校等に配布したほか、館内においてパンフレットや行事ポスターを掲示したり、移動児童館において直接参加者に広報するなど、児童センターの活動を広くPRした。</p> <p>○移動児童館について、上半期14回開催し、年間目標数値の24回(平均月2回)に向け順調に実施されており、下半期も引き続き実施していただきたい。</p> <p>○小学生に人気がある「おもしろ記録ゲーム大会」を継続的に行った。小学生たちには、出した記録によって点数を競えることや、運の要素が強いゲームのため低学年から高学年までが一緒に遊べることから、多くの小学生が楽しめる行事となった。</p> <p>○大雨や大型台風が相次いだが、適切な休館措置により利用者の安全を最優先とした施設運営を行った。また、連日の猛暑においても利用者が熱中症に罹ることもなく運営できたことを評価したい。</p> <p>○職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われている。</p>
--

●指定管理者評価委員会の意見

<p>●中高生の利用が減っているが、彼らの力を借りるような取組みをするなど、検討していただきたい。</p> <p>●昼食タイムを実施したり、子どもたちの声を行事に取り入れるなど、サービスの向上に務めていることを評価したい。今後も継続していただきたい。</p> <p>●学校やブロック担当生徒指導主事、スクールカウンセラー等と継続して連携し、要支援児童等に関わることができている点を評価したい。</p> <p>●管理運営は適正に行われており、良好と認められる。</p>
---